文字少なめ、写真多め ' Enjoji News Letter

圓常寺 の

Vol.  $\mathbf{0}$ 

ました。 きていると改めて感じた1年であり くの人の支えを受けながら生活がで ではできないことばかりであり、 のこと、家庭のこと、どれも私1人 り、お寺のこと、地域のこと、仕事 ききながら、私自身の1年を振り返 うございました。年末、除夜の鐘を 旧年中は大変お世話になりありがと こんにちは、圓常寺の東山です。

う方も多いと思います。 ものを配られ、何を始めたんだと思 さて、 急に「圓常寺新聞」という

れないことが多々ありましたが、 とで精一杯で緊張し、 てきました。 近はやっと周りがみえるようになっ 承後、お寺の行事も当初は自分のこ 職になり4年が経ちました。 私が千田にきて6年目になり、 行事前夜は眠 住職継 住

関係でお寺に足を運べない方等に、 何ができるのだろうと考えられるよ 私自身がお寺のため、 事情で遠方におられる方や体調のご が、お仕事の都合、また、ご家庭の の機会にてお話できればと思います 信」することだと考えました。 うになり、 何故そう思うようになったかは別 周りのことがみえるようになり、 その答えの1つが 地域のために

2024年修正会

1月1日より圓常寺 公式LINEはじめ ました。

・行事、行事写真 の発信や法要日程 調整などにご活用 いただけます。 以下、QRコード から友達追加お願 いします。

LINE



圓常寺Instagram もあります



## 本年もどうぞ宜しくお願 げます

この新聞で今の千田やお寺のことを と思っております。 知っていただく機会の1つになれば

思います。 として、不定期にて発行できればと ただ、文才がないため、文字少な 写真多めで、誤字脱字もご愛嬌

げます。 かくお守りいただければ幸いです。 な取り組みをしておりますので、 本年もどうぞ宜しくお願い申し上 試行錯誤を繰り返しながら、 様々

圓常寺 東山 潤



↑↑修正会のお花をたてていただきました。 今年は赤と白の鶴でよりお正月らしく。



↑お寺の屋根裏においてあった昔の駕籠を修復しました。 子供の秘密基地に。お子さん、お孫さんを乗せられます。